お仕事No.
05

言語聴覚士

ことばや聞こえ、食事に困っている人をサポートします

ことばがなかなか出てこなかったり、発音がむずかしかったりすることも達がいます。言語聴覚士は、「ことば」や「きこえ」、「食べること」で困っている人を助ける専門家です。大学や専門学校で勉強して、国家試験に合格すると言語聴覚士になれます。一人ひとりに寄り添い、成長する姿を身近で見守ることができる喜びを日々感じています。

このお仕事についたきっかけ

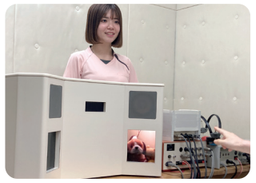
ことばの訓練の仕事をしていた母から話を聞くうちに、興味を持ちました。話したり、食べたり、こどもと遊んだりすることが好きな私にぴったりの仕事です。毎日、遊びや会話を通してこどもたちの“ことば”をひきだしていき、楽しく働いています。

言語聴覚士ってどんなお仕事をしているの？

「ことば」のサポート

家族や友達と楽しくコミュニケーションを取れるよう、言葉を一緒に勉強したり、話しやすくなるような方法を見つけるなど、一人ひとりに合わせたサポートを行います。

「きこえ」のサポート



年齢に合わせた検査や、補聴器を付けている人への音量調整をします。ことばや生活音に気づき、聞き分ける練習をし、聞くことを楽しめるようにサポートします。

「食べる」「飲む」のサポート

安全においしく食べ、飲み込めるように、口やのどの動きを調べます。食材を小さく切るなどの工夫をすることで食べやすくなることがあります。

「心の発達」のサポート

こども達には、人とのやりとりを楽しめるように関わります。保護者の方には、こどもとのよりよいコミュニケーションのための工夫を伝え、心の発達をサポートします。

こんな人と働いています！

●医師 ●看護師 ●理学療法士 ●作業療法士 ●心理療法士
●生活支援員 ●保育士 ●調理師 ●相談員 ●医療事務員

こんなことも調べてみよう

●舌はどうやって動いているんだろう？
●突然声が出せなくなったらどうする？

この会社に教えてもらったよ！

こどもたちへの医療や福祉サービスを提供

佐賀整肢学園こども発達医療センター

佐賀県佐賀市金立町金立2215−27
TEL／0952-98-2211
開設／1960年4月
職員数／425名

HP

社会福祉法人 人を支える 生活を支える
佐賀整肢学園
SAGA SEISHI GAKUEN Since 1960

会社見学 OK
出張授業 OK

佐賀整肢学園こども発達医療センターはこんな仕事をしています

治療や手術が必要な子どもたちを看護

病棟看護師はからだの動きやケアにサポートが必要な子どもたちを看護し、治療や手術を安心して受けられるよう支えています。

安心して過ごせるためのサポート

病棟生活支援員や保育士は、看護師と協力しながら子どもたちの日常を支えています。毎日を楽しく、安心して過ごせるよう寄り添っています。

安全でおいしい食事をつくる

調理師は、こどもたちが安心しておいしくごはんを食べられるように、工夫しながら調理します。刻んだり、やわらかく煮たりし、一人ひとりに合わせてつくっています。

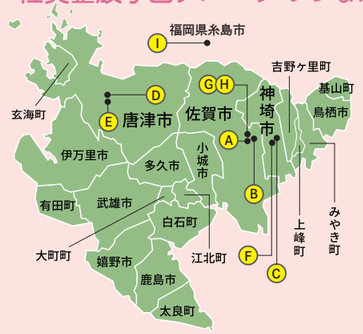
受付や会計などの医療事務

病院、施設での窓口応対や患者さんのデータ管理、お支払い、さまざまなお仕事があります。安心して来ていただけるよう、笑顔と丁寧な応対をこころがけています。

佐賀整肢学園グループのつながり

グループ施設が協力してお年寄り、からだの不自由な人などを広く支援しています。

Ⓐ こども発達医療センター
Ⓑ オークス
Ⓒ かんざき清流苑
Ⓓ からつ医療福祉センター
Ⓔ からつ医療福祉センター好学舎
Ⓕ かんざき日の隈寮
Ⓖ 佐賀向陽園
Ⓗ 居宅介護支援センターわいわい
Ⓘ 糸島こどもとおとなのクリニック



（例）からつ医療福祉センター